



今井小だより

横浜市立今井小学校
令和6年2月29日
学校だより 3月号

学校教育目標 : かがやいている子 「自分大好き!今井大好き!」

今日から明日へ

学校長 松永 史郎

子どもたちの多くが登校する、東門近くの寒緋桜が満開になりました。春の訪れの早さと月日の経つ早さを実感する今日この頃です。



令和5年度は、これまで学校の教育活動に多大な制限を課していた新型コロナウイルス対策が、5類に移行されたことに伴い、大きく緩和されたことに象徴される1年でありました。ほぼ全ての教育活動において「コロナ前」の活動が可能になり、子どもたちがのびのびと学校生活を過ごす姿が見られるようになったことを本当にうれしく思います。

さて、コロナ禍は2度と起きてほしくない災厄であることは間違いありませんが、少しでもプラス志向で捉えれば、私たちが当たり前と思って過ごしてきた日常生活を見直すきっかけになったのではないかとも思えます。

学校の教育活動も同様で、コロナ禍で様々なことができなくなった経験により、逆に本当に学校で力を注いで行ふべきことが増えてきたという側面は確かにあります。併せて本校は、今後、小規模化が進んでいくため、学校のサイズに合った教育活動の充実も喫緊の課題となっています。

年度末の時期を迎えて、学校は今年度の教育活動の振り返りと来年度に向けての改善に取り組んでいます。「今井小の子どもたちのために」をいつでも大切なキーワードとして掲げながら、小規模ならではの魅力のある学校、持続可能な教育活動の充実を目指してまいります。

一つお知らせがあります。来年度、本校校舎について大きな工事が入ることが決定いたしました。児童数減による空き教室増加と老朽化のため、令和6年度に校舎内改築とプレハブ校舎の取り壊し工事・特別教室の移転工事が行われることになりました。

- 図書室 現1階から3階(現普通教室)に移転
- 音楽室 現プレハブ校舎から本校舎1階(現図書室)に移転
- PTA室 本校舎内に移転
- 理科室 改装(場所はそのまま)

安全第一はもちろんのこと、子どもたちの学習活動にできるだけ支障が無いように留意してまいります。1年間をかけて順次進めていく(改装完了した箇所に順次移転、最後にプレハブ校舎取り壊し)工程になりますことをご承知おきください。

それでは今年度もわずかとなりました。気を引き締めながら今日から明日、今年度から来年度へのバトンタッチに子どもたちも教職員も集中して取り組んでまいります。引き続きのご理解ご協力をお願いいたします。